

2024年1月10日

雪ヶ谷化学工業株式会社

雪ヶ谷化学工業の取り組みが
第7回ジャパン SDGs アワード SDGs 推進副本部長
(内閣官房長官) 賞を受賞しました

雪ヶ谷化学工業株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:坂本昇)は、去る2023年12月19日首相官邸にて開催された第7回ジャパン SDGs アワードにおいてSDGs 推進副本部長(内閣官房長官)賞を受賞しました。



出展:首相官邸 HP

ジャパン SDGs アワードは、持続可能な開発目標(SDGs)達成に向けた企業・団体等の取組を促し、オールジャパンの取組を推進するために創設された、SDGs 達成に資する優れた取組を行っている企業・団体をSDGs 推進本部として表彰するもので、NGO・NPO、有識者、民間セクター、国際機関等の広範な関係者が集まるSDGs 円卓会議構成員からなる選考委員の意見を踏まえて決定されます。

民間企業の内閣官房長官賞受賞は雪ヶ谷化学工業株式会社が初となります。

雪ヶ谷化学工業の SDGs

中小企業ならではの全社一丸 SDG を推進、
ものづくり中小企業 SDGs の実践例として活動を HP やメディアで発信

当社は 2020 年、それまでの CSR 活動を一歩進め、SDGs を会社経営の指針としました。

若手女性社員をリーダーとして準備をはじめ、コロナの状況下、社内での情報と意識共有のためにオンラインで勉強会と4回にわたるワークショップを実施。そこから生まれたスローガン「B to B to the Future」を掲げ、2030 年までの目標「雪ヶ谷サステナブルチャレンジ 2030」達成に向けて、製品開発や社内改革を進めています。

2030年に向けた目標

雪ヶ谷サステナブルチャレンジ2030



サステナブルチャレンジ 2030 の 2023 年 1 月 1 日達成状況は以下のとおりです。



活動はホームページや動画、イベントなどで積極的に発信。テレビ、雑誌などメディア掲載も多く、ものづくり中小企業への SDGs 啓蒙に貢献しています。活動の紹介動画「中小企業が SDGs？」は第3回 SDGs クリエイティブアワード GOLD AWARD を受賞しました。



化粧品業界への発信のため、前回に続き製品展示会「CITE JAPAN 2023」に SDGs アクションの紹介ブースを出展。「Cosmetic GX with You」をテーマに、コンセプト、製品紹介をするのみならず、カーボンオフセットの仕組みを広める意味から CO2 排出量ゼロブースとしました。



植物由来原料を使用した製品を開発し、ものづくりレベルでの脱炭素化に挑戦

NR-FT、ユキロン RP

フェアトレード調達した天然ゴム 100%の化粧スポンジおよび合成ゴムと天然ゴムを混合することによって石油由来原料の割合を減らした化粧スポンジを開発。国内外の大手化粧品メーカーを含め納品先は増えており、化粧品業界の SDGs に貢献しています。



NR-FT

TECORA

加えて植物由来原料を 40%使用したウレタンスポンジを昨年リリース。これにより製造～廃棄時の 1 個当たり CO2 排出量を従来品より 36.1%減らすことが可能になります。バイオマスプラスチック製品の啓蒙・普及に寄与できるよう、他社が自由に使用可能なロゴタイプも制作、公表しました。



TECORA

TECORA
biomass 40

独自の仕組みを構築・発信し、天然ゴム製品におけるフェアトレード化を牽引

天然ゴムにも強制労働や不当取引などの懸念があることを世間に知ってもらい、日本で流通する天然ゴム製品をすべてフェアトレード化することを目標に取組を開始。当社で調達する天然ゴムが 100%フェアトレードであることを証明、表明し、同じことをすれば他社も使用できるフェアトレード天然ゴムのマークを作成、公開しました。数社がマークを製品パッケージや販売サイトに掲載、取組が広がりを見せています。取組は経済産業省の「ルール形成型市場創出の実践に向けて『市場形成ガイダンス』」において、業界コンセンサス形成による新たな「モノサシ」開発の企業事例として掲載されるなど、多くのメディアで紹介されています。



女性管理職 50%の目標達成を目指して、女性が活躍しやすい制度を導入

SDGs プロジェクトチームの討議、発案により、キャリア適正を活かし、女性が管理職に昇進しやすい環境をつくるため、ジョブローテーション制度を導入するなどの変革が進んでいます。

女性管理職比率は 2020 年 16.7%→2023 年 25%となっています。



当社代表受賞コメント

石油由来原料の使用料を減らすために使う代替材料の採取流通過程が持続的であるか意識することは重要です。石油を減らして良い事をした筈が、見えていない所で児童労働等を助長してはいけないからです。我々は従来の化粧スポンジをサステナブル仕様に一新してお客様に提案を続けていますが、消費者の皆さんがエシカル志向になればなるほど、弊社顧客である消費財メーカーもエシカル製品を市場に供給するはずで、消費者の皆様とともにサステナブル社会の実現を推進してゆきたいです。

雪ヶ谷化学工業のサステナブルスローガンは、「B to B to The Future」。

「B to B」は「Be to 美」でもあります。

取引先企業様と共にサステナブルな未来をつくるため

わたしたちは、人、社会、地球を美しくする存在であり続けます。

わたしたちの SDGs アクションの取り組み、進捗状況はこちらから

<https://www.yukilon.co.jp/sdgs/>

このニュースリリースに関するお問い合わせは

雪ヶ谷化学工業株式会社 総務部 吉村 正

〒140-001 東京都品川区東大井 5-12-10 大井朝陽ビル 6F

TEL:03-6718-4611 FAX:03-6718-4612

Email: t-yoshimura@yukilon.co.jp